

令和6年度宮城県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会
東北職業能力開発大学校部会（第2回）開催概要

1 開催日時 令和7年2月4日（火） 10:00～11:30

2 開催場所 東北職業能力開発大学校 1号館2階 会議室

3 主な議題

- ・令和6年度事業実施及び令和7年度事業計画について

4 議事経過

資料に沿って事務局から説明が行われた後、意見交換が行われた。主な意見は以下のとおり。

- ・機械加工、電気工事に関してはすべての職種に関連する重要なものであるが、そのことを学生が見通すことは難しいように思う。

- ・そのような状況下において、これまでは4つの科（機械系、電気系、電子情報系、建築系）に分けていたものを混ぜたカリキュラムもよいのではないか。

- ・現代の若者は、ポジティブな転職をする者が3年間で3割程度いるとされている。キャリアアップを目的とした在職者訓練の存在意義があると思うが、事業主が、現代の若者に対し在職者訓練を活用することは難しいと思う。

- ・最近では起業する学生も増えてきており、大学がそのような学生に対する支援を行う状況であるが、そのようなニーズはあるのではないか。

- ・大学校の学生は実技を多く経験しており、一般の学生よりも深く学んでいること、実際の業務内容に関することを経験していることから、ミスマッチによる離職は少ないことが理解できた。

令和6年度第2回宮城県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会
東北職業能力開発大学校部会委員名簿

(敬称略・順不同)

中田 俊彦 (座長)	東北大学 大学院工学研究科 教授
伊藤 卓二	株式会社大崎タイムズ社代表取締役社長
伊藤 秀樹	日本労働組合総連合会宮城県連合会仙北地域協議会事務局長
千葉 節朗	栗原市企業連絡協議会会長
伊藤 秀雄	登米市産業振興会会長
菅原 貞一	古川商工会議所専務理事
菊池 弘之	宮城県北部地方振興事務所栗原地域事務所長
菅原 由美	栗原市商工観光部長
笠原 昭彦	築館公共職業安定所長